

令和元年「黒豆もろみ」づくり

京丹波町道の駅「味夢の里」に出店させていただいております人気商品の「**黒豆もろみ**」を令和元年7月17日(水)に京丹波ほたるの里の女性部「夢ほたる」の皆様で仕込みをお世話になりました。

京丹波ほたるの里でとれた黒豆を炒り、砕いて、その香ばしい香りのものを京丹波ほたるの里でとれたモチ米(新羽二重餅)と混ぜ、蒸します。蒸しあがったものに麴菌をふりかけ発酵させます。発酵した黒豆とモチ米の糍にみりんと醤油を混ぜ寝させます。今年も美味しいもろみが出来ることを願っています。「**黒豆もろみ**」づくりご苦労さまです。

コシヒカリ中干終了時期

コシヒカリ**中干終了の時期**となり、これから穂づくりの時期になり、圃場に水を入れる時期となりました。今年は梅雨入り遅く、中干が出来ていない圃場が多くあるように思われます。しかし、稲は、必ず穂づくりの時期に来ています。このことを考慮していただき、各圃場でご判断をしていただき、水管理を宜しくお願い申し上げます。尚、穂づくりの際、カメムシ等の害虫が発生します。ほたるの里では、農薬を散布しません。草刈りで害虫防除していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

味夢の里令和元年通常総会に出席

出席者 谷山 正

道の駅「京丹波味夢の里」農産物等直売所出荷者協議会の令和元年度通常総会が7月16日、丹波マールで開催され、出席させていただきました。総会の前に出荷者の表彰があり、京丹波町町長賞には加工商品の石田いくこ様、ROOFGATE株式会社社長賞には黒枝豆の片山のりお様、出荷者協議会長賞には栗の岩崎寿一様がそれぞれ受賞されました。

会員の総数は、249名で出席者数62名、委任状106名で総会成立。

事業報告では、直売所の売り上げは、前年対比105.74%で5億1093万4294円と前年より上回り、レジ通過客数も105%と前年度を上回り、当施設の売り上げに大きく貢献。又、味夢の里開設後、来場者1000万人到達し、平成30年10月7日に1000万人到達記念イベントを実施。その他、春のタケノコ祭、秋の黒豆枝豆祭、きのご祭を開催。収支決算書では収入は、入会金と年会費で3,850千円で、支出は役員報酬、事務費、会議費、通信費、交際費、イベント費、広告宣伝費、研修費、視察費、備品消耗品購入費等で、2,445千円。

会長挨拶の中で直売所の売り上げ、レジ通過者は、増えているが、味夢の里全体ではお客様のご来場者が減少傾向にある。このことを真摯に受け止め今後、頑張っていかなければならない。又、元年度の大きな事業には、積水ハウスとマリオットが協業、自治体と連携で観光拠点の宿泊特化型ホテルを全国で15か所、その1か所が味夢の里の駐車場に建設される予定はご存知の通り、工事着工が今年8月から開始され、来年秋には完成予定となっており、建物は3階建てで71室出来る予定となり、新しいサービスの展開になるであろう。又、直売所動画配信システム導入の予算化が出来、元年度には、導入する予定、このシステムが導入されると、出荷者がスマホで味夢の里の棚を見ることが出来、これまでの売り上げ数量メール配信と合わせて有効に利用してほしい。又、消費者のお客様からもスマホで何が売っているかが見られる便利なシステムである。

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう！